

人、音楽、自然——日本フィルのテーマです。



—— 創立指揮者 渡邊曉雄 ——

JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA

SUBSCRIPTION CONCERTS

2023

11

NOV

第 755 回
東京定期演奏会



サントリーホール
2023年11月3日(金) 19:00
11月4日(土) 14:00

日本フィルハーモニー交響楽団



&



あれもこれも、
いい街にしよう。

たとえば、伝統と革新。都市と自然。

経済と文化。住む人と働く人。

あれかこれか、ではなく、あれもこれも。

私たち三井不動産は、

異なる概念やさまざまな人を結びつけて、

イノベーションや挑戦、

驚きや希望や愛といった、

新しい価値を次々と街に生み出していきたい。

そして街に集う人たちと一緒に、

その先の日常をつかっていきたい。

街は人とともに。

三井不動産の「&」の街づくりは続きます。

 **三井不動産**
MITSUI FUDOSAN

C CONTENTS

目次



©山本 倫子

- ❖ プログラム 4
- ❖ 出演者プロフィール 6
- ❖ プログラム・ノート- 奥田 佳道 - 11
- ❖ 写真プレイバック- 2023年9月 - 14
- ❖ あらゆる人々へ、あらゆる世代へ、あらゆる地域へ、世界へ 15
- ❖ 感動の共有 ~ご支援のお願い~ 19
- ❖ 日本フィルハーモニー交響楽団 特別会員ご芳名 20
- ❖ パトロネージュご芳名 24
- ❖ 春季 東京／横浜定期演奏会 26
- ❖ 2024年春季セット券 28
- ❖ 2024年1月演奏会 29
- ❖ Member's TVU CHANNEL 配信一覧 30
- ❖ 第九特別演奏会2023 31
- ❖ 次回東京定期演奏会 指揮者にインタビュー カーチュン・ウォン編 32
- ❖ インフォメーション 34
- ❖ 公益財団法人 日本フィルハーモニー交響楽団 名簿 35

JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA 755th SUBSCRIPTION CONCERTS

日本フィルハーモニー交響楽団
第755回 東京定期演奏会



感染予防のご案内

詳しくはこちらを
ご覧ください▼



コダーイ: ガランタ舞曲

KODÁLY Zoltán: Galántai táncok

約 16分

休憩 (20分) Intermission

オルフ: 世俗カンタータ《カルミナ・ブラーナ》

Carl ORFF: Cantiones profanae "Carmina Burana"

約 65分

指揮: 小林 研一郎 [桂冠名誉指揮者]

Conductor: KOBAYASHI Ken-ichiro, Honorary Conductor Laureate

ソプラノ: 澤江 衣里

Soprano: SAWAE Eri

テノール: 高橋 淳

Tenor: TAKAHASHI Jun

バリトン: 萩原 潤

Baritone: HAGIWARA Jun

合唱: 東京音楽大学

Chorus: Tokyo College of Music

コンサートマスター: 木野 雅之 [日本フィル・ソロ・コンサートマスター]

Concertmaster: KINO Masayuki, JPO Solo Concertmaster

ソロ・チェロ: 菊地 知也 [日本フィル・ソロ・チェロ]

Solo Violoncello: KIKUCHI Tomoya, JPO Solo Violoncello

*この演奏会では、目の不自由なお客様のために点字プログラムを用意しております。ご要望の方は主催者までお申し出ください。

サントリーホール Suntory Hall

2023年 11月3日(金・祝)午後7時開演 / 4日(土)午後2時開演
7:00p.m., Friday, 3rd & 2:00p.m., Saturday, 4th November, 2023

主催 / 公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団
協賛 / 鹿島建設株式会社 三井不動産株式会社

助成: 文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術等総合支援事業(創造団体支援))
独立行政法人日本芸術文化振興会



表紙イラスト / 小澤 一雄

演奏中のマナーにご協力をお願いいたします。

■ 演奏会をお楽しみいただくために
演奏中はお手持ちの時計のアラーム、または携帯電話などの電源はお切りください。また手荷物、傘、チラシ類などの物音、話し声などで他のお客様のご迷惑にならないようご配慮をお願い申し上げます。尚、録音、録画、演奏中の写真撮影は固くお断りしております。

■ 電源OFF

アラームOFF 電源OFF



■ 声と拍手にご注意を

私語 せき



■ 周囲にご配慮を

身を乗り 出さない つばの広い / 高さのある帽子



■ 音にご注意を

ビニール袋 鈴の袋 マジックテープやファスナーの音 鈴などアクセサリがついたストラップ 補聴器の音



■ 撮影禁止

録音禁止 録画禁止 演奏中の写真撮影禁止





Conductor

指揮

小林 研一郎 [桂冠名誉指揮者]

KOBAYASHI Ken-ichiro, Honorary Conductor Laureate

東京藝術大学作曲科及び指揮科を卒業。第1回ブダペスト国際指揮者コンクールでの鮮烈な優勝を飾ったことを皮切りに世界的に活動の場を拡げ、現在も第一線で活躍を続けている。音楽に対する真摯な姿勢と情熱的な指揮ぶりは「炎のコバケン」の愛称で親しまれ、名実共に日本を代表する指揮者である。

これまでに海外ではハンガリー国立フィルハーモニー管弦楽団、チェコ・フィルハーモニー管弦楽団、ネーデルランド・フィルハーモニー管弦楽団(25年間、常任客演指揮者を務める)、アーネム・フィルハーモニー管弦楽団、ロイヤル・コンサートヘボウ管弦楽団、ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管弦楽団、フランス国立放送フィルハーモニー管弦楽団、ローマ・サンタ・チェチーリア国立管弦楽団、ロンドン・フィルハーモニー管弦楽団、ハンガリー放送交響楽団等、国内ではNHK交響楽団、読売日本交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、東京都交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、京都市交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、九州交響楽団等、名立たるオーケストラと共演を重ね、数多くのポジションを歴任。2002年プラハの春音楽祭では東洋人初のオープニング「わが祖国」を指揮して万雷の拍手を浴びた。この長年にわたる文化を通じた国際交流や社会貢献によって、ハンガリー政府より

ハンガリー国大十字功労勲章(同国で最高位)等、国内では旭日中綬章、文化庁長官表彰、恩賜賞・日本芸術院賞等を受賞。

作曲家としても数多くの作品を書き、1999年に日本・オランダ交流400年記念の委嘱作品、管弦楽曲『パッサカリア』を作曲、ネーデルランド・フィルハーモニー管弦楽団によって初演されると、聴衆から熱狂的な喝采を以て迎えられた。同作品はそれ以降もアシュケナージ指揮NHK交響楽団、小林研一郎指揮日本フィルハーモニー交響楽団等で再演されている。2005年、社会貢献を目的としたオーケストラ「コバケンとその仲間たちオーケストラ」を設立、以来全国にて活動を続けている。

CD、DVDはオクタヴィア・レコードより多数リリース。著書に『指揮者のひとりごと』(日本図書協会選定図書)等がある。

現在、日本フィルハーモニー交響楽団桂冠名誉指揮者、ハンガリー国立フィルハーモニー管弦楽団・名古屋フィルハーモニー交響楽団・群馬交響楽団桂冠名誉指揮者、読売日本交響楽団特別客演指揮者、九州交響楽団名誉客演指揮者、東京藝術大学・東京音楽大学・リスト音楽院名誉教授、ロームミュージックファンデーション評議員等を務める。



Soprano

ソプラノ

澤江 衣里

SAWAE Eri

島根県益田市出身。国立音楽大学首席卒業。東京藝術大学大学院修士課程及び博士課程修了。英国歌曲研究により博士号取得。日本学術振興会より奨学金を得てロンドン留学。第79回日本音楽コンクール2位入賞。第11回東京音楽コンクール最高位。声楽を永井和子、佐藤峰子に師事。2006年よりバッハ・コレギウム・ジャパン(BCJ)のアンサンブル・メンバーとして研鑽を積む。ソリストとして日本フィルハーモニー交響楽団、読売日本交響楽団、東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、紀尾井ホール室内管弦楽団、横浜シンフォニエッタ、新日本フィルハーモニー交響楽団、BCJなどと共演。バッハ「口短調ミサ曲」、ヘンデル「メサイア」、ハイドン《天地創造》、メンデルスゾーン《パウルス》、ブラームス《ドイツ・レクイエム》、ストラヴィンスキー《プルチネッタ》、ロイド＝ウェバー「レクイエム」、ラター「マニフィカト」など後期バロックから現代まで幅広いレパートリーを持つコンサート歌手として活躍している。NHKテレビ番組『名曲アルバム』でのバッハ《コーヒー・カンタータ》独唱。NHK-FM『リサイタル・ノヴァ』出演。2021年、CD「ふるさとの歌。こころの歌。」をリリース。島根県ふるさと親善大使・遣島使。洗足学園音楽大学非常勤講師。澤江衣里オフィシャル・ウェブサイト

<https://www.eri-sawae.com>

日本フィルハーモニー交響楽団とは2017年山田和樹指揮「ドイツ・レクイエム」、2021年角田鋼亮指揮「第九」、2022年大井剛史指揮第397回名曲コンサート「メサイア」で共演。



Tenor

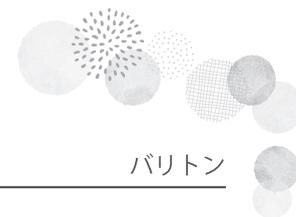
テノール

高橋 淳

TAKAHASHI Jun

埼玉県出身。東京音楽大学卒業、同大学院修了。二期会オペラ研修所修了、修了時に優秀賞受賞。優れた音楽性と精緻な役作りで、新国立劇場、日生劇場、二期会等多数のオペラに出演。とりわけP.コンヴィチュニー、栗山民也、宮本亞門他演劇界出身の演出家の下でのプロダクションにも多く出演し、大きな成果を残した。また、近現代作品での活躍も目覚ましく、その多くは日本初演、あるいは世界初演である。これまでオペラでは、二期会《皇帝ティトの慈悲》タイトルロール、《ナクス島のアリアドネ》バッカス、《魔笛》モノスタス、《フィガロの結婚》バジリオ、東京文化会館開館50周年記念《古事記》スサノヲ、新国立劇場《ニュルンベルクのマイスタージンガー》アウグスティン・モーザー、《さまよえるオランダ人》舵手、《ラインの黄金》及び《ジークフリート》ミーメ等を演じている他、2006年にはザルツブルク音楽祭に出演、RAI国立交響楽団《午後の曳航》(G.アルブレヒト指揮)登役で満場の喝采を浴び、ベルリン、トリノと各地で成功を収めた。近年もミヒャエル・プレトニョフ指揮ロシア・ナショナル管弦楽団《イオランタ》アルメリックや、本年も3月、びわ湖ホール《ニュルンベルクのマイスタージンガー》アウグスティン・モーザーを、そして6月には急遽代役として神奈川フィル《サロメ》ヘロデにて出演、その演唱は絶賛を博

した。また久石譲指揮WORLD DREAM ORCHESTRAツアーに参加しテノールとしての新たな可能性を示したほか、日本フィルハーモニー交響楽団、読売日本交響楽団や、札幌交響楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団等とハイドン「四季」、ブリテン「春の交響曲」、モーツァルト「レクイエム」、ベートーヴェン「第九」等といった管弦楽付き合唱曲のソリストも務め、中でも「カルミナ・ブラーナ」はその個性的且つ印象的な演唱で我が国の第一人者としてその地位を確立している。二期会会員



Baritone

バリトン

萩原 潤

HAGIWARA Jun

群馬県出身。東京藝術大学卒業、同大学院修了。二期会オペラスタジオ修了。修了時に優秀賞受賞。文化庁派遣芸術家在外研修員及び五島記念文化財団の助成を受けベルリンで研鑽を積み、2000年よりベルリン・ハンス・アイスラー音楽大学大学院で学び、Konzert-Examenを最優秀の成績で取得。2000年ドイツのラインスベルク音楽祭に出演。《セヴィリアの理髪師》のフィガロに選ばれ、「輝かしい声を持つ日本人」「表現豊かな演技で客を魅了した」とマスコミ各紙に絶賛された。同年、ブランデンブルク劇場でのヘンデル《クセルクセス》アリオダーテに出演し、エリザベート・フォン・マグヌスと共演。その後も、ベルリンでのガラコンサートに出演しベルリン州立歌劇場管弦楽団と共演。前年に引き続き出演したラインスベルク音楽祭では、マスネ《ウェルテル》アルベール役を射止め、6月にバーデンバーデンとラインスベルクで同役にて出演する等、ドイツを中心にヨーロッパ各地で活躍。国内オペラでは、二期会創立50周年記念《ニュルンベルクのマイスタージンガー》バックメッサーで注目を集め、その後も二期会《サロメ》ヨカナン、《蝶々夫人》ゴロー、新国立劇場《アンドレア・シェニエ》フレヴィル、新国立劇場開場20周年記念細川俊夫《松風》(日本初演)須磨の浦人、びわ湖・神奈川及び新国立劇場《タンホイザー》ピーテロ

ルフ、日生劇場《フィガロの結婚》アルマヴィーヴァ伯爵等を演じている他、《魔笛》パパゲーノは、新国立劇場、二期会等数多くの公演で好評を博している。近年も二期会《フィガロの結婚》タイトルロール、東京・春・音楽祭《トゥーランドット》ピン等で出演。またコンサートでも国内主要オーケストラとの共演。「第九」をはじめ、ヘンデル「メサイア」、ブラームス「ドイツ・レクイエム」、マーラー「さすらう若人の歌」、オルフ「カルミナ・ブラーナ」等のソリストを務め、端正な歌唱と確かな音楽性で高い評価を得ている。二期会会員



Chorus

合唱

東京音楽大学

Tokyo College of Music

東京音楽大学合唱団は「合唱」授業科目の履修者から選抜された学部生と声楽専攻の大学院生を中心に構成する混声合唱団で、国内外の著名オーケストラと数多くの共演を果たしている。

日本フィルハーモニー交響楽団との共演は、「第九」を始めとして1979年以来40年以上の歴史を持つ。2020年以降の共演においては感染症対策に伴い合唱団の人数が大幅に制限される中、同楽団と今までにない「第九」の歓喜を表現することができた。

他に2018年11月にサンクトペテルブルク

フィルハーモニー交響楽団《イワン雷帝》、2019年11月にNHK音楽祭「シンフォニック・ゲーマーズ4」、2021年6月に「めぐろで第九2020+1」、2022年8月に「フェスタサマーミュージック KAWASAKI 2022」に出演。2023年には日本フィルハーモニー交響楽団《クレルヴォ交響曲》「第九」《道化師》「カルミナ・ブラーナ」に出演の他、東京音楽大学「学内「第九」演奏会」にて広上淳一氏と共演する。

合唱指導は2022年度より、志村文彦、藤牧正充、浅井隆仁の各氏に加え、フレンドリー・アドバイザーとして広上淳一氏を迎えている。

プログラム・ノート 解説:奥田 佳道

■ コダーイ: ガランタ舞曲

摩訶不思議な郷愁を誘う調べに舞いの喜び。緩急の対比も鮮やかな東欧の名曲が開演を寿ぐ。

ドイツ音楽の支流ではなく、真のハンガリー音楽の創造を目指したコダーイ・ゾルターン（ハンガリー人は姓・名表記1882-1967）は、フィールドワークの達人だった。盟友のバルトク・ベーラ（1881-1945）を誘い、二人は現在のルーマニア、ハンガリー、スロヴァキアの間山や平原の農村を訪ねては舞曲や民謡の調べを採譜。開発間もないレコーダーで農民の歌を録音した。

実は幼少の頃からハンガリーやルーマニアの田舎で歌われていた民謡や踊りに親しんでいた。ケチケメート鉄道（ハンガリー国有鉄道）に勤務していた父フリジェシュの転勤に伴い、10数年にわたって「地方の村」数か所で暮らしていたのである。

いっぽう民謡の韻律法研究（言語学）および哲学で博士号をもつコダーイは、歌とダンス、ハンドサインに焦点をあてた音楽教育のエキスパートとしても名高い。スティーヴン・スピルバーグ監督の往年の名画『未知との遭遇』（1977）に、コダーイ・システムの音階による識別やハンドサインが採用されていたことに、あらためて驚く。

そんなコダーイが、少年時代を過ごしたガランタ村（現在のスロヴァキア共和国南西部）に想いを寄せて創った佳品

が「ガランタ舞曲」だ。

ガランタ。ウィーン、プレスブルク（ハンガリー名ポジョニ、今のスロヴァキアの首都ブラチスラヴァ）、ブダペストを結ぶ街道沿いの村だった。鉄道駅もあり東西の商人が行き交っていた。

18世紀後半以降、ここに結構な数のロマ（ジプシー）の音楽家がいたようである。ロマは一か所に定住しない暮らしを大切する人たちなので、演奏しては次の村に移動していったわけだけれど。

コダーイ少年は、ガランタで耳にしたロマの演奏スタイルに魅了される。彼の述懐によれば、初めて聴いた「オーケストラ」だったとのこと。19世紀から20世紀への世紀転換期、ガランタのロマ楽団にかつての輝きや勢いはなく、すでに伝承に基づくアトラクシオンの音楽になっていたようだが、ロマの烈しくも妖しい調べ、緩急の鮮やかな対比が、コダーイ芸術の源泉となったことは間違いない。

曲は1933年、ブダペスト・フィルハーモニー協会／管弦楽団の創立80周年記念委嘱作として創られ、同年10月にドホナーニ・エルネ（エルンスト・フォン・ドホナーニ）指揮により初演された。創作に際し、ウィーンで出版されていた「ジプシー舞曲集」の譜例や演奏法が大いに役立ったようである。

テンポの変幻を巧みに織り交ぜたロマ（ジプシー）ふうの舞曲がメドレーよろしく繰り出される。冴え渡るコダーイの

管弦楽法。彼は、ブダペストで教えたドイツ屈指の理論家ハンス・ケスラー(1853~1926)門下でもある。

コントラバスのアクセントが心憎い。ロマ楽団の花形楽器だったクラリネット・ソロも演奏の鍵を握る。意表を突くエン

ディングまで、聴きどころは枚挙にいとまがない。

楽器編成:フルート2(ピッコロ持替1)、オーボエ2、クラリネット2、ファゴット2、ホルン4、トランペット2、ティンパニ、トライアングル、グロッケンシュピール、小太鼓、弦楽5部。

■ カール・オルフ:世俗カンタータ《カルミナ・ブラーナ》

冒頭と最後を彩る劇的な調べ「おお、運命の女神よ」は、ベートーヴェンの交響曲第5番の例の動機や、交響曲第9番の歓喜の主題と並ぶ知名度を誇るのではないだろうか。

20世紀ドイツの作曲家カール・オルフ(1895-1982)の名刺曲を聴く。親しみやすい楽想とその執拗な繰り返し、鮮烈この上ないリズムを身上とする世俗カンタータ《カルミナ・ブラーナ》。

知将オルフはリズムの同型反復オスティナートを、誤解を恐れずに言えば偏愛した。彼が愛用した古いピアノの鍵盤を見たことがある。特定の鍵盤だけがすり減っていたというか、凹んでいた。何度も強くタッチしたのだろう。

いっぽう、早くから学術研究、音楽教育に熱心で、バロック以前の音楽や身体の動きと音楽の関連について研究。音楽、舞踏、体操を体系的に学ぶ学校も創った。

1934年頃、長らくドイツ南部バイエルン地方のベネディクトバイエルン修道院に眠っていた《カルミナ・ブラーナ》と題された中世由来の詩歌集と出逢う。ミュンヘンから南におよそ100キロ、ベネディクトバイエルンはかつての地方名でもあった。古いラテン語やフランス語、ドイツ語で書かれたこの詩歌集は、19世紀半ばの1847年に編纂・出版されたものだが、内容は中世11世紀から13

世紀にかけて語り伝えられた雑多な詩や戯曲の写本である。

タイトルの「カルミナ・ブラーナ」とは、ラテン語で、ポイエルの歌集という意味。ポイエルのラテン語がブラーナ。カルミナは歌集または歌の章を指すラテン語。カルメンの複数形だ。

この詩歌集。書き手は、教会中心の社会に異を唱え、各地を遍歴した学生や、放浪していた修道僧、吟遊詩人たち。中世の社会からドロップアウトした若者たちというわけだが、彼らは、ギリシャ神話や聖書の言葉を巧みに引用、装飾しながら、恋、酒、人生の喜びを高らかに、赤裸々に表現することに長けていた。風刺やユーモアの精神にも事欠かない。実に人間的だった。

そんな中世由来の何でもありの詩歌集「カルミナ・ブラーナ」をオルフは独自の視座でひもとく。分析、解体、変容または再構築はドイツ人作曲家のお家芸のひとつだ。まずはラテン語やギリシャ語に詳しい友人の助けも借りながら250篇もの詩に目を通し、さらにそこから聖俗が入り混じった24篇を選ぶ。それが1935年から翌年にかけて音楽化される。

人間を超えた存在としての「運命の女神」を歌った曲を最初と最後に置き、それに挟まれる部分を3部構成とする「カルミナ・ブラーナ」が見えてきた。

韻を踏む言葉が放つ強じんなメッ

セージ性を、合唱、独唱(テノールの出番は第2部の1曲のみ)、児童合唱、たくさんの打楽器と鍵盤を交えた大編成のオーケストラで描くオルフの会心作だった。

曲は完成の翌年1937年6月に、主にドイツで仕事をしていたオーストリア出身の指揮者ベルティル・ヴェッツェルスベルガーの指揮により、フランクフルト歌劇場で初演される。劇的高揚感に満ちあふれた世俗カンタータゆえ、舞台形式での「上演」も行なわれてきた。

運命の女神フォルトゥナ、世界の女帝よ

- 第1曲 おお、フォルトゥナよ(合唱)
- 第2曲 運命の女神の仕打ちに(合唱)

<第1部>はじめての春

- 第3曲 春の幸せな顔に(小合唱)
- 第4曲 太陽はすべてを穏やかにする(バリトン・ソロ)
- 第5曲 見よ、心地よく(合唱)

草原にて

- 第6曲 舞曲(オーケストラ)
- 第7曲 森は花盛り(小合唱と合唱)
- 第8曲 小間物屋さん、私に紅をくださいな(ソリ(ソプラノ)と合唱)
- 第9曲 ロンド
ここかしこを歩いているのは(合唱、小合唱)
- 第10曲 もし世界がすべて(合唱)

<第2部>酒場にて

- 第11曲 心の中はメラメラと(バリトン・ソロ)
- 第12曲 私はかつて湖に住んでいた(テノール・ソロと男声合唱)
- 第13曲 私は悦楽郷の大修道院長さままだ(バリトン・ソロと男声合唱)
- 第14曲 酒場にいるとき(男声合唱)

<第3部>愛の宮廷

- 第15曲 アモルはどこへでも飛ぶ(ソプラノ・ソロと児童合唱)
- 第16曲 昼も夜も何もかもが(バリトン・ソロ)
- 第17曲 娘が立っていた(ソプラノ・ソロ)
- 第18曲 私の胸のあたりは(バリトン・ソロと合唱)
- 第19曲 もし少年が少女と一緒に(ソリ(テノール3、バリトン、バス2))
- 第20曲 来て、来て、どうか来て(二重合唱)
- 第21曲 とまどう心の天秤の上で(ソプラノ・ソロ)
- 第22曲 いまは喜びのとき(ソプラノ・ソロ、バリトン・ソロと合唱、児童合唱)
- 第23曲 この上なく素敵なあなた(ソプラノ・ソロ)

ブランツィフロールよ、ヘレナよ

- 第24曲 ようこそ、この上なく美しい方よ(合唱)

運命の女神フォルトゥナ、世界の女帝よ

- 第25曲 おお、フォルトゥナよ(合唱)

※今回は小林研一郎の考えにより児童合唱は入れずに、東京音大合唱団の10名ほどが児童合唱のパートを歌う

楽器編成:ソプラノ独唱、テノール独唱、バリトン独唱、混声合唱、児童合唱、フルート3(ピッコロ持替2)、オーボエ3(イングリッシュ・ホルン持替1)、クラリネット3(E♭管クラリネット持替1、バス・クラリネット持替1)、ファゴット2、コントラ・ファゴット1、ホルン4、トランペット3、トロンボーン2、バス・トロンボーン1、チューバ1、グロッケンシュピール、シロフォン、カスタネット、ラチェット、スレイベル、トライアングル、アンティーク・シンバル、シンバル、銅鑼、鐘、チューブラー・ベル、タンブリン、大太鼓、小太鼓、チェレスタ1、ピアノ2、弦楽5部



PHOTO 1 9月5日
年に4回、杉並区役所で開催しているロビーコンサート。今回は区役所を飛び出し、夜の久我山会館で“出張ロビーコン”でした。近隣にお住まいの皆様「鼓吹の桜」やクラシックの名曲をお楽しみいただきました。



PHOTO 2 9月9日
日本フィル協会合唱団創立50周年記念の横浜定期演奏会。指揮園田隆一郎さん、ソプラノ砂川涼子さん、バリトン平野和さん、日本フィルハーモニー協会合唱団の皆様と共に、ブラームスのドイツ・レクイエムをお届けいたしました。



PHOTO 3 9月10日
第401回名曲コンサート。チャーミングな高木さんとマエストロのトークも和やかで、ホールいっぱいに音楽の楽しさが満ちていました。終演後お写真をパチリ。左からコンマス扇谷泰朋、オルガン石丸由佳さん、小林研一郎マエストロ、Vn高木凛々子さんです。



PHOTO 4 9月12日～13日
文化庁巡回公演 第1クール。9月12日かすみがうら市立千代田義務教育学校、9月13日潮来市立潮来第二中学校にて指揮の松井慶太さん、ソプラノの今井実希さんと共に本公演でした！生徒の皆さんとは7月のワークショップ以来の再会です。暑い中でしたが、皆さんが熱心に耳を傾けてくれました。



PHOTO 5 9月22日(さいたま)*、23日(杉並)、24日(コパケン・ワールド)、10月1日(コパケン・ワールド in Kyoto)
仲道郁代さんとのエネルギーな《皇帝》、そして小林マエストロとの美しいブラームス交響曲第1番をお届けいたしました。さいたま定期演奏会終演後、コンマスの木野、仲道郁代さん、小林マエストロをパチリ



PHOTO 6 9月26日
にじくらトークと笑顔と、音楽と 第2回。夫婦揃ってオーケストラと共演するのはこの公演が初となったヴァイオリン成田達輝さん、ピアノ萩原麻未さん。和やかなトークを繰り広げた指揮の広上淳一マエストロとナビゲーター高橋克典さんとともにお届けしました。

*印のアーカイブ配信はMember's TVU CHANNELで。
<https://members.tvuch.com>



あらゆる人々へ、あらゆる世代へ、 あらゆる地域へ、世界へ

日越外交関係樹立50周年記念 ベトナム室内楽公演

厳しい暑さが続く9月上旬、ベトナム中部のダナン、フエ、ホイアンの3都市を訪問。日越外交関係樹立50周年を記念してワークショップを含む全6公演を実施しました。その様子を少しだけお届け!

コンサート

5年前にも外交関係樹立45周年を記念した室内楽公演とワークショップをダナン、ホイアンで行いましたが、今回は活動を広げて初めてフエを訪問しました。フエはベトナム最後の王朝、グエン王朝の都として栄えた伝統と格式のある古都です。皇族が宮廷音楽や舞踊などを鑑賞していたベトナム最古の王宮劇場「閑是堂」で、越日友好協会をはじめ多くの方に温かく迎え入れていただき、弦楽四重奏とトロンボーンの5人で演奏しました。

ワークショップ

ツアー全体をコーディネートしてくださったU Café Hoi Anで、子どもたち約40人を対象にヴィヴァルディの「春」をテーマにワークショップを開催しました。グループごとに「ウキウキした気持ち」「小川や風のせせらぎ」「鳥のさえずり」「嵐」を、楽器や身体を使って表現します。日本フィルメンバーとも言葉の壁を越えて交流し、生き生きと参加するその様子に、音楽への好奇心と表現する喜びは世界共通なのだ気づかされました。

ベトナム室内楽公演

【ツアースケジュール】

- 9月5日 ヒルトン・ダナン
 - 9月6日 チャン・ダイ・ギア中学校(ダナン)*
ダナンがん病院
 - 9月7日 閑是堂(フエ)
 - 9月8日 ホイアン中央公園コンサートホール
 - 9月9日 U Café Hoi An*
- *ワークショップ

【出演者・スタッフ】

- ヴァイオリン: 齋藤政和、佐藤駿一郎
- ヴィオラ: 中川裕美子
- チェロ: 大澤哲弥
- トロンボーン: 伊波睦
- スタッフ: 後藤朋俊、富樫尚代、杉山まどか



▲閑是堂(フエ)でのコンサート



▲U Caféでのワークショップ



▲ベトナムでは演奏会の前に花束贈呈セレモニーがあります

想像を、チカラに。



人が想像できることは、必ず人が実現できる。
鹿島の都市づくりは、100年先を見つめています。

100年をつくる会社
in鹿島



最高級のアコースティックを誇る

杉並公会堂

Suginami Koukaidou



日本フィルは杉並公会堂を活動拠点とし、
様々な活動を通じて音楽文化を発信しています。



日本フィル杉並公会堂
シリーズ公演より



春休みオーケストラ探検より
楽器体験



公開リハーサル

〒167-0043 東京都杉並区上荻1-23-15
Tel: 03-3220-0401
<http://www.suginamikoukaidou.com/>
※運営会社：(株)京王設備サービス

日本フィルを支えてくださる皆様に、
心より御礼申し上げます。

日本フィルは多くの方々の支えを基に、年間150回を超える演奏会を中心とした多彩な活動を行っております。質の高い演奏を継続してお届けするため、また、音楽を通して「豊かな社会」の実現の一翼を担う活動をいっそう推進するために、幅広い皆様のお力によって経済的基盤を強化することを願っております。

演奏によって皆様とつながり、皆様とともに豊かな社会を実現する担い手となることを願い、「オーケストラ・コンサート」「エデュケーション・プログラム」「リージョナル・アクティビティ」という三つの柱で活動を行い、音楽を通して文化を発信しています。

私達は、日ごろの活動を通して、音楽とはネットワーク、コミュニケーションの力によって広がり、喜びがより深くなるものだと実感しております。日本フィルの楽団員一同は、音楽によって人と人が繋がる喜びをもっとも理解する音楽集団として、人の心の温かさを、演奏に乗せて届けます。

日本フィルの活動を維持・発展させるためには、自助努力ももちろん大切です。引き続き経営面での努力を重ねます。

しかしいっぽう、文化の事業には継続性が大切です。こんにちの日本において、安定した活動を継続するためには皆様からいただくご寄付、ご支援が欠かせません。日本フィルは今後、様々なコミュニティの皆様とともに多彩な活動を行っていきたいと考えております。

社会のより一層の発展にとって、文化の成熟は欠くことができないものとなっております。日本フィルも、その一翼を担う存在として、皆様とともにその社会的役割をさらに充実させてまいりたいと考えております。どうぞ温かいご支援をお願い申し上げます。

日本フィルハーモニー交響楽団
理事長 平井 俊邦

■お振込みでのご寄付

①お名前 ②ご住所 ③TEL ④お振込額 を
メール donation@japanphil.or.jp まで
お知らせください。

【お振込先口座】

三菱UFJ銀行 高円寺支店(支店コード:155)
普通預金 0242402

公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団

※振込手数料はご負担くださいますようお願い申し上げます。

■オンライン寄付

日本フィルの公式ホームページから
クレジットカードによりご寄付いただけます。

右のQRコードから
ご寄付のサイトを
ご覧いただけます。

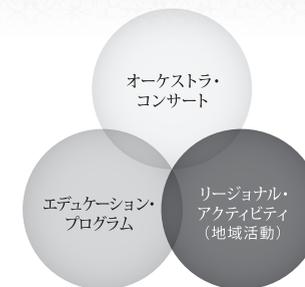


ご寄付をいただきました方には、
後日寄付金受領書等をお送りいたします。

感動の共有 日本フィルハーモニー交響楽団

文化の発信

日本フィルは、
質の高い音楽をお届けする《オーケストラ・コンサート》
音楽との出会いを広げる《エデュケーション・プログラム》
そして音楽の力で様々なコミュニティを活性化させる
《リージョナル・アクティビティ》という
三つの柱で活動を行い、
音楽を通して文化を発信しています。



今月から下記の方々よりご支援をいただくことになりました。(敬称略)

バトロネージュ 齋藤 共子 神奈川県

日本フィルへのご寄付

税額控除または所得控除の対象となります。詳しくは左のページをご覧ください。

バトロネージュ [個人寄付会員]

プログラム誌へのご芳名掲載などの特典があります。税額控除または所得控除の対象となります。
年会費:3万円/5万円/12万円/20万円/50万円/100万円

日本フィル・サポーターズクラブ

音楽に関心を持つ皆様に日本フィルの活動をご支援いただくシステムです。ご招待券2枚プレゼント、主催公演チケット優先受付・優待(1割引)など様々な特典があります。
年会費:1万円

特別会員 [法人寄付]

定期演奏会のご案内、プログラム誌へのご芳名の掲載などの特典があります。寄付金額を損金に算入することができます。

遺贈

遺言により財産をご寄付頂く方法です。税制上の優遇措置の対象となります。お申込みの方法など、提携銀行のご紹介など、詳しくは事務所までご相談ください。

お問い合わせ:日本フィル事務所 TEL03-5378-6311(10-18時、土日祝日休)

日本フィルハーモニー交響楽団 特別会員ご芳名

株式会社IDホールディングス
代表取締役社長 船越 真樹

株式会社アイレ 代表取締役社長 荒江 健

アイング株式会社 代表取締役会長 飯嶋 庸夫

赤坂維新號 代表取締役社長 鄭 東静

あすか製薬株式会社 代表取締役社長 山口 惣大

株式会社アトックス 代表取締役社長 矢口 敏和

株式会社アドービジネスコンサルタント
代表取締役社長 池田 昭司

イソーソリューションズ株式会社
代表取締役社長 佐々木経世

株式会社泉商会 代表取締役社長 八方 淑夫

株式会社泉放送制作 代表取締役社長 日下部恵一

磯野不動産株式会社 代表取締役社長 磯野 計一

稲畑産業株式会社 相談役 稲畑 勝雄

株式会社インフォーマート 代表取締役社長 中島 健

株式会社内田洋行 代表取締役社長 大久保 昇

内野株式会社 代表取締役社長 内野 信行

宇部エクシモ株式会社 代表取締役社長 古賀 源二

株式会社AIT 代表取締役社長 大熊 克美

ABCシステム株式会社 代表取締役社長 児玉 光宏

株式会社エイブル&パートナーズ
代表取締役会長兼社長 佐藤 茂

株式会社エヌエフホールディングス
代表取締役会長 高橋 常夫

NGB株式会社 代表取締役社長 宮崎 潔

エヌビーエス株式会社 代表取締役会長 飯嶋 一晃

株式会社エルイーテック 代表取締役社長 坂田 洋一

エレコム株式会社 代表取締役会長 葉田 順治

大隅ミート産業株式会社 代表取締役社長 小森 浩一

株式会社大場造園 代表取締役社長 大場 二郎

岡三証券株式会社

小川香料株式会社 代表取締役社長 小川 裕

株式会社ONODERA GROUP
代表取締役会長兼社長 小野寺裕司

公益財団法人オリックス宮内財団
代表理事 宮内 義彦

株式会社カカココム 代表取締役社長 畑 彰之介

鹿島建設株式会社 代表取締役会長 押味 至一

鹿島建物総合管理株式会社
代表取締役社長 山本 和雄

鹿島道路株式会社 代表取締役社長 吉田 英信

株式会社カナック企画 代表取締役 金子高一郎

株式会社歌舞伎座 代表取締役社長 安孫子 正

株式会社ガモウ 代表取締役 蒲生 茂

社会医療法人河北医療財団 理事長 河北 博文

川北電気工業株式会社 取締役社長 大津 正己

北野建設株式会社 代表取締役会長兼社長 北野 貴裕

キッコーマン株式会社
代表取締役社長COO 中野祥三郎

キヤノン株式会社
代表取締役会長 兼 社長 CEO 御手洗富士夫

キューピー株式会社
代表取締役 社長執行役員 高宮 満

株式会社協和日成 代表取締役社長 川野 茂

麒麟ホールディングス株式会社
代表取締役社長 磯崎 功典

株式会社きんでん 取締役社長 上坂 隆勇

株式会社九曜社 代表取締役社長 望月 耕次

グローブシップ株式会社 代表取締役社長 矢口 敏和

京王重機整備株式会社 代表取締役社長 寺田雄一郎

株式会社京王設備サービス 取締役社長 梁瀬 哲夫

京王電鉄株式会社
代表取締役社長社長執行役員 都村 智史

京浜急行電鉄株式会社 取締役社長 川俣 幸宏

株式会社小泉 代表取締役社長 長坂 剛

株式会社興建社 代表取締役 水島 隆明

コーザイ株式会社 代表取締役 貝沼 信和

株式会社講談社 代表取締役社長 野間 省伸

株式会社コバヤシ 代表取締役 小林 達夫

コンパッソ税理士法人 代表社員 内川 清雄

株式会社コトブキ 代表取締役社長 深澤 幸郎

株式会社コンサートサービス 代表取締役 佐藤 修悦

佐藤製薬株式会社 代表取締役社長 佐藤 誠一

三機工業株式会社 特別顧問 梶浦 卓一

山九株式会社 代表取締役社長 中村 公大

サントリーホールディングス株式会社
代表取締役社長 新浪 剛史

三洋貿易株式会社 代表取締役社長 新谷 正伸

ジエールサイエンス株式会社 取締役社長 長見 善博

ジェネロ株式会社 代表取締役 竹内 大志

株式会社慈恵実業 代表取締役社長 石塚 雄三

澁谷工業株式会社 取締役社長 澁谷 英利

株式会社じほう 代表取締役会長 武田正一郎

清水建設株式会社 代表取締役社長 井上 和幸

株式会社集英社 代表取締役社長 廣野 真一

株式会社シェルター 代表取締役会長 木村 一義

ショーボンドホールディングス株式会社
代表取締役社長 岸本 達也

新菱冷熱工業株式会社 代表取締役社長 加賀美 猛

株式会社ジャックス 代表取締役社長 村上 亮

株式会社ジンテック 代表取締役 柳 秀樹

杉山商事株式会社 取締役社長 杉山 健

住友バークライト株式会社 代表取締役社長 藤原 一彦

株式会社スプリックス 代表取締役社長 常石 博之

全国保証株式会社 代表取締役社長 青木 裕一

第一倉庫株式会社 会長 小泉 駿一

株式会社泰秀 代表取締役社長 野口 通子

大正製薬株式会社 取締役会長 上原 明

大同生命保険株式会社 代表取締役社長 北原 睦朗

大日本除虫菊株式会社 代表取締役社長 上山 直英

大和製罐株式会社 代表取締役社長 山口 裕久

高砂熱学工業株式会社
代表取締役社長COO 社長執行役員 小島 和人

千歳コーポレーション株式会社
取締役社長 森岡 寛司

千代田化工建設株式会社
代表取締役会長兼社長 榊田 雅和

株式会社千代田テクノル 代表取締役会長 細田 敏和

塚本総業株式会社 代表取締役社長 塚本 素清

ディアンドデパートメント株式会社
代表 ナガオカケンメイ

DM三井製糖株式会社

学校法人帝京大学 理事長 沖永 佳史

株式会社T&Aマネジメント 代表取締役 長田忠千代

THK株式会社 代表取締役社長 寺町 彰博

株式会社電通 代表取締役 社長執行役員 樽谷 典洋

東亜建設工業株式会社 代表取締役社長 早川 毅

株式会社東急コミュニティー 取締役社長 木村 昌平

東京海上日動火災保険株式会社
取締役社長 広瀬 伸一

株式会社東京交通会館 代表取締役社長 興野 敦郎

東京都杉並区 区長 岸本 聡子

東京美装興業株式会社 代表取締役社長 八木 秀記

東洋熱工業株式会社 代表取締役社長 谷口 昌伸

戸田建設株式会社 代表取締役会長 今井 雅則

学校法人東京音楽大学 理事長 丸山恵一郎
 株式会社永田音響設計 代表取締役社長 小口 恵司
 株式会社永谷園ホールディングス
 代表取締役会長 永谷栄一郎
 株式会社ナミキ 代表取締役会長兼社長 並木 洋一
 日総工産株式会社
 代表取締役社長執行役員 兼 CEO 清水 竜一
 日鉄興和不動産株式会社 代表取締役社長 三輪 正浩
 株式会社ニフコ 代表取締役会長 山本 利行
 日本精工株式会社 取締役会長 内山 俊弘
 日本製鉄株式会社 代表取締役社長 橋本 英二
 日本電子株式会社
 代表取締役会長 兼 取締役会議長 栗原権右衛門
 日本バーカライジング株式会社
 株式会社日本マイクロニクス
 代表取締役社長 長谷川正義
 株式会社ネイチャーズウェイ
 代表取締役社長 萩原 吉晃
 根本特殊化学株式会社 代表取締役社長 根本美恵子
 パイオニア株式会社
 代表取締役兼社長執行役員 矢原 史朗
 ハウス食品グループ本社株式会社
 代表取締役社長 浦上 博史
 株式会社博報堂 代表取締役社長 水島 正幸
 ハナマルキ株式会社 代表取締役社長 花岡周一郎
 パンパシフィック・カップー株式会社
 代表取締役社長 堀 一浩
 阪和興業株式会社 代表取締役社長 中川 洋一
 東日本住宅株式会社 代表取締役 桃野 直樹
 非破壊検査株式会社 代表取締役社長 山口多賀幸
 ひびき・パース・アドバイザーズ
 代表取締役社長 清水 雄也
 株式会社ファミーユ 代表取締役 新庄真帆子

富国生命保険相互会社 代表取締役社長 米山 好映
 富士急行株式会社 代表取締役社長 堀内光一郎
 富士テレコム株式会社 代表取締役社長 西田 孝一
 一般財団法人 藤本育英財団
 古河産業株式会社 代表取締役社長 伊藤 啓真
 合同会社ベルファーマシー 代表社員 前島 景子
 株式会社ポーラ・オルビスホールディングス
 ホッカンホールディングス株式会社
 代表取締役社長 池田 孝資
 株式会社ポニーキャニオン
 代表取締役社長 吉村 隆
 本田技研工業株式会社
 取締役 代表執行役社長 三部 敏宏
 株式会社牧野フライス製作所
 取締役社長 宮崎正太郎
 マネックスグループ株式会社
 代表執行役 清明 祐子
 株式会社丸井グループ 代表取締役社長 青井 浩
 株式会社丸の内よろず 取締役社長 中村 正博
 丸美屋食品工業株式会社 代表取締役社長 阿部豊太郎
 株式会社三井住友銀行 頭取CEO 高島 誠
 三井倉庫ホールディングス株式会社
 代表取締役社長 古賀 博文
 三井不動産株式会社 代表取締役会長 菰田 正信
 株式会社三越伊勢丹AIMファシリティーズ
 代表取締役会長 飯嶋 庸夫
 株式会社三越伊勢丹ホールディングス
 特別顧問 石塚 邦雄
 三菱HCキャピタル株式会社
 代表取締役 社長執行役員 久井 大樹
 三菱オートリース株式会社
 代表取締役社長 中野 智

三菱ガス化学株式会社 代表取締役社長 藤井 政志
 三菱地所株式会社 執行役社長 中島 篤
 三菱自動車工業株式会社
 取締役代表執行役社長 兼 最高経営責任者 加藤 隆雄
 三菱重工業株式会社 取締役社長 泉澤 清次
 三菱倉庫株式会社 相談役 宮崎 毅
 株式会社三菱UFJ銀行 頭取 半沢 淳一
 三菱UFJ証券ホールディングス株式会社
 取締役社長 兼 グローバルCEO 小林 真
 武蔵商事株式会社 代表取締役 宇田川紀通
 明治安田生命保険相互会社
 取締役代表執行役社長 永島 英器
 株式会社明和住販流通センター
 代表取締役 塩見 紀昭
 メッドサポートシステムズ株式会社
 代表取締役 谷川ひとみ
 株式会社メディアグラフィックス
 代表取締役社長 我妻まどか
 株式会社メルコホールディングス
 代表取締役社長 牧 寛之
 森社会保険労務士事務所 所長 森 康之
 株式会社ヤクルト本社 相談役名誉会長 堀 澄也
 山崎製パン株式会社
 UBE株式会社 取締役会長 山本 謙
 ユウキフーズシステム株式会社
 代表取締役社長 田中 秀和
 横河電機株式会社
 米持建設株式会社 代表取締役 米持 大介
 リガク・ホールディングス株式会社
 取締役会長 志村 晶
 株式会社リョーサン
 代表取締役社長執行役員 稲葉 和彦

株式会社Rings 代表取締役 矢部 和広
 株式会社リンレイ 代表取締役社長 鈴木 信也
 ローム株式会社
 代表取締役社長 社長執行役員 松本 功
 匿名5名

(2023年11月1日現在・50音順・敬称略)

パトロナージュご芳名

- | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----|------|------|-----|----|------|------|-----|------|------|------|-----|------|------|-----|-----|
| 会田明 | 美重樹次 | 東京都 | 太田大 | 達男 | 千葉県 | 胡口小林 | 靖夫 | 東京都 | 田辺三基 | 東京都 | 原谷 | 静岡県 | 山口山 | 達之 | 長崎県 |
| 明野朝 | 重純 | 東京都 | 大藤大 | 宣裕 | 東京都 | 小林小 | 夫え | 東京都 | 田村一 | 東京都 | 日高平 | 東京都 | 山越山 | みどり | 長崎県 |
| 吹厚阿 | 英和 | 東京都 | 岡本尚 | 康太 | 東京都 | 小林見 | 裕美 | 東京都 | 塚本美 | 東京都 | 井田平 | 神奈川県 | 山下山 | 章弘 | 長崎県 |
| 部井荒 | 理郎 | 東京都 | 岡田雅 | 晋 | 東京都 | 小見味 | 容彦 | 東京都 | 本幸夫 | 東京都 | 平林平 | 神奈川県 | 山田山 | 敏之 | 長崎県 |
| 井荒荒 | 昇 | 神奈川県 | 尾澤弘 | 史 | 神奈川県 | 齋藤酒 | 康昌 | 神奈川県 | 辻義久 | 東京都 | 広瀬深 | 神奈川県 | 山村山 | 宏隆 | 東京都 |
| 木時康 | 一郎 | 東京都 | 尾上洋 | 群司 | 神奈川県 | 卷井卷 | 子仲 | 東京都 | 博之 | 東京都 | 沢福井 | 神奈川県 | 山本山 | 美繪 | 東京都 |
| 有江有 | 純子 | 神奈川県 | 野寺健 | 久子 | 東京都 | 定形英 | 哲 | 東京都 | 孝一 | 東京都 | 福田福 | 東京都 | 油井油 | 高稔 | 東京都 |
| 安西祐 | 麻 | 東京都 | 小幡尚 | 洋子 | 東京都 | 佐藤武 | 男 | 東京都 | d日本 | 東京都 | 藤井藤 | 東京都 | 吉江吉 | 直直 | 千葉県 |
| 安藤飯 | 光一 | 東京都 | 折田昌 | 道生 | 東京都 | 藤正淑 | 寛昭 | 東京都 | 澤佳代 | 東京都 | 本薫 | 東京都 | 吉川吉 | 志美 | 東京都 |
| 飯田飯 | 桂子 | 東京都 | 風間沙 | 織裕 | 神奈川県 | 澤井島 | 昭美 | 神奈川県 | 東瀨 | 東京都 | 藤原古 | 東京都 | 吉村吉 | 知子 | 東京都 |
| 家近家 | 憲茂 | 東京都 | 賀澤英 | 三裕 | 福島県 | 島田清 | 敏雄 | 東京都 | 朗直 | 東京都 | 星圭 | 東京都 | 若林若 | 真幸 | 東京都 |
| 家近 | 重雄 | 東京都 | 鹿島英 | 重二 | 東京都 | 清水下 | 幸雄 | 東京都 | 満陽 | 東京都 | 前田圭 | 東京都 | 吉村吉 | 匡則 | 東京都 |
| 池浦池 | 慧博 | 東京都 | 片山英 | 二史 | 東京都 | 下田美 | 知子 | 東京都 | 雄三 | 神奈川県 | 牧野正 | 千葉県 | 若林若 | 昭子 | 東京都 |
| 池田池 | 隆光 | 東京都 | 桂藤壹 | 康史 | 東京都 | 下田生 | 英司 | 東京都 | 誠利 | 東京都 | 増田松 | 東京都 | 渡辺渡 | 和子 | 東京都 |
| 池野池 | 光司 | 東京都 | 加藤夫 | 康史 | 静岡県 | 新庄真 | 子 | 千葉県 | ナガカ | 東京都 | 尾松尾 | 東京都 | 渡邊渡 | 久雄 | 東京都 |
| 谷山伊 | 志卓 | 東京都 | 加藤洋 | 一 | 東京都 | 晋友会 | 合唱団 | 大阪府 | 中島美 | 東京都 | 村松村 | 東京都 | Max | 裕直 | 東京都 |
| 石澤石 | 邦雄 | 千葉県 | 加藤頼 | 修 | 東京都 | 須賀千 | 太郎 | 東京都 | 長瀬中 | 東京都 | 本真野 | 東京都 | M.K. | 志直 | 東京都 |
| 塚石津 | 秀雄 | 東京都 | 金子上 | 肇 | 千葉県 | 菅杉山 | 秀子 | 東京都 | 園喜 | 東京都 | 三木三 | 東京都 | 匿名 | 44名 | 東京都 |
| 石橋伊 | 貴博 | 神奈川県 | 上條香 | 和子 | 東京都 | 杉山鈴 | 木昌 | 東京都 | 中喜 | 東京都 | 木野美 | 東京都 | 匿名 | 44名 | 東京都 |
| 伊藤伊 | 好彦 | 東京都 | 川合川 | 一孝 | 千葉県 | 山鈴木 | 住野 | 神奈川県 | 西公 | 東京都 | 三木三 | 神奈川県 | 匿名 | 44名 | 東京都 |
| 伊藤井 | 俊信 | 東京都 | 河野菅 | 治幸 | 東京都 | 鈴木仙 | 石田 | 東京都 | 中那 | 東京都 | 三木三 | 東京都 | 匿名 | 44名 | 東京都 |
| 井上井 | 直人 | 東京都 | 菅野喜 | 多 | 東京都 | 仙田宗 | 野染 | 東京都 | 須年 | 東京都 | 三木三 | 東京都 | 匿名 | 44名 | 東京都 |
| 井上岩 | 浩順 | 神奈川県 | 池野喜 | 多 | 東京都 | 仙田宗 | 野染 | 東京都 | 新倉西 | 東京都 | 三木三 | 東京都 | 匿名 | 44名 | 東京都 |
| 岩田岩 | 達明 | 静岡県 | 喜多喜 | 多 | 東京都 | 仙田宗 | 野染 | 東京都 | 澤西 | 東京都 | 三木三 | 東京都 | 匿名 | 44名 | 東京都 |
| 岩田上 | 悦子 | 東京都 | 北村北 | 村 | 東京都 | 仙田宗 | 野染 | 東京都 | 西村西 | 東京都 | 三木三 | 東京都 | 匿名 | 44名 | 東京都 |
| 上野植 | 昭三 | 東京都 | 北村北 | 村 | 東京都 | 仙田宗 | 野染 | 東京都 | 西村西 | 東京都 | 三木三 | 東京都 | 匿名 | 44名 | 東京都 |
| 植村宇 | 賀神 | 神奈川県 | 木村木 | 村 | 神奈川県 | 仙田宗 | 野染 | 東京都 | 西村西 | 東京都 | 三木三 | 東京都 | 匿名 | 44名 | 東京都 |
| 白井内 | 恒彦 | 東京都 | 桐本草 | 刘 | 東京都 | 仙田宗 | 野染 | 東京都 | 西村西 | 東京都 | 三木三 | 東京都 | 匿名 | 44名 | 東京都 |
| 内村江 | 和廣 | 神奈川県 | 草刘 | 隆 | 東京都 | 仙田宗 | 野染 | 東京都 | 西村西 | 東京都 | 三木三 | 東京都 | 匿名 | 44名 | 東京都 |
| 江口江 | 麗子 | 東京都 | 熊谷倉 | 谷 | 東京都 | 仙田宗 | 野染 | 東京都 | 西村西 | 東京都 | 三木三 | 東京都 | 匿名 | 44名 | 東京都 |
| 遠藤大 | 上三 | 神奈川県 | 栗原真 | 知子 | 東京都 | 仙田宗 | 野染 | 東京都 | 西村西 | 東京都 | 三木三 | 東京都 | 匿名 | 44名 | 東京都 |
| 大上大 | 久保 | 東京都 | 畔柳甲 | 賀 | 東京都 | 仙田宗 | 野染 | 東京都 | 西村西 | 東京都 | 三木三 | 東京都 | 匿名 | 44名 | 東京都 |
| 大久大 | 島剛 | 神奈川県 | 甲賀 | 一 | 東京都 | 仙田宗 | 野染 | 東京都 | 西村西 | 東京都 | 三木三 | 東京都 | 匿名 | 44名 | 東京都 |
| 竹大竹 | 広明 | 神奈川県 | 好士 | 崎 | 東京都 | 仙田宗 | 野染 | 東京都 | 西村西 | 東京都 | 三木三 | 東京都 | 匿名 | 44名 | 東京都 |
| 太田太 | 五郎 | 神奈川県 | 好士 | 崎 | 東京都 | 仙田宗 | 野染 | 東京都 | 西村西 | 東京都 | 三木三 | 東京都 | 匿名 | 44名 | 東京都 |

(2023年10月10日現在)
50音順・敬称略



2023/2024 シーズン定期会員募集中

2023/2024シーズン
日本フィルハーモニー交響楽団
東京定期演奏会

会場/サントリーホール
金曜日/19:00開演 土曜日/14:00開演

◆ 春季 ◆

2024 3 March	【第758回】 22日(金)、23日(土)	指揮:アレクサンダー・リープライヒ ヴァイオリン:辻 彩奈 三善晃:魁響の譜 シマノフスキ:ヴァイオリン協奏曲第1番 シューマン:交響曲第3番(ライン)	 ©Sammy Hart	 ©Makoto Kamiya
2024 4 April	【第759回】 12日(金)、13日(土)	指揮:下野 竜也 シュベルト:交響曲第3番 ブルックナー:交響曲第3番(1877年第2稿ノヴァーク版)	 ©Naoya Yamaguchi	
2024 5 May	【第760回】 10日(金)、11日(土)	指揮:カーチン・ウォン[首席指揮者] マーラー:交響曲第9番	 ©Ayane Sato	
2024 6 June	【第761回】 7日(金)、8日(土)	指揮:秋山 和慶 ホルン:信末 碩才[首席奏者] ベルク:管弦楽のための3つの小品 R.シュトラウス:ホルン協奏曲第2番 ドヴォルジャーク:交響曲第7番 ※当初発表の内容から変更となりました	 ©堀田 カ丸	 ©吉田 タクユキ
2024 7 July	【第762回】 12日(金)、13日(土)	指揮:広上 淳一[フレンド・オブ・JPO(芸術顧問)] ヴァイオリン:米元 響子 リゲティ:ヴァイオリン協奏曲 シュベルト:交響曲第8番(ザ・グレート)	 ©Masaaki Tomitori	 ©Hirota Onaka

半季定期会員券(全5回) 発売日【春季】2023年11月28日(火)
【春季】S席 ¥26,000 A席 ¥21,000 B席 ¥19,000 C席 ¥16,000 P席 ¥13,000 Ys席 ¥7,000
1回券 発売日【春季】2023年12月14日(木)
S席 ¥8,000 A席 ¥6,500 B席 ¥6,000 C席 ¥5,000 P席 ¥4,000 Ys席 ¥1,500

【お問合わせ・お申し込み】日本フィル・サービスセンター
TEL:03-5378-5911[平日10時-17時] 日本フィルeチケット♪:https://eticket.japanphil.jp



2023/2024シーズン
日本フィルハーモニー交響楽団
横浜定期演奏会

会場/横浜みなとみらいホール
土曜日/17:00開演 ※7月のみ日曜日開催

◆ 春季 ◆

2024 3 March	【第395回】 30日(土)	指揮:小林 研一郎[桂冠名誉指揮者] ヴァイオリン:神尾 真由子 モーツァルト:ヴァイオリン協奏曲第5番(トルコ風) サン=サーンス:交響曲第3番(オルガン付き) ※当初発表の出演者から変更になりました	 ©Makoto Kamiya	 ©Makoto Kamiya
2024 4 April	【第396回】 27日(土)	指揮:ピアノ:横山 幸雄 ショパン:《ドン・ジョヴァンニ》の「お手をどうぞ」の主題による変奏曲 ショパン:アンダンテ・スピアナートと華麗なる大ポロネーズ ショパン:ピアノ協奏曲第2番	 ©ZIGEN	
2024 5 May	【第397回】 18日(土)	指揮:井上 道義 チェロ:佐藤 晴真 ショスタコーヴィチ:チェロ協奏曲第2番 ショスタコーヴィチ:交響曲第10番	 ©Yuriko Takagi	 ©Tomoko Hidaki
2024 6 June	【第398回】 15日(土)	指揮:小林 研一郎[桂冠名誉指揮者] ピアノ:エリソ・ヴィルサラゼ ベートーヴェン:ピアノ協奏曲第5番(皇帝) ベートーヴェン:交響曲第6番(田園) ※当初発表の内容から変更となりました	 ©Nikolai Puschnik	 ©Nikolai Puschnik
2024 7 July	【第399回】 7日(日) ※7月は日曜日の開催となります。	指揮:鈴木 優人 サクソフォン:上野 耕平* トマジ:バラード -サクソフォンと管弦楽のための* ピアノ(啼鶯編曲):《エスケアロ(鮫)》*/ 《オプリピオン(忘却)》*/《リベルタンゴ》* ベートーヴェン:交響曲第7番	 ©Marco Borggreve	 ©S. Ohsugi

半季定期会員券(全5回) 発売日【春季】2023年11月28日(火)
【春季】S席 ¥26,000 A席 ¥21,000 B席 ¥19,000 C席 ¥16,000 P席 ¥13,000 Ys席 ¥7,000
1回券 発売日【春季】2023年12月14日(木)
S席 ¥8,000 A席 ¥6,500 B席 ¥6,000 C席 ¥5,000 P席 ¥4,000 Ys席 ¥1,500

2024年 春季セット券

S席セット ¥15,000 A席セット ¥12,000

※セット券は各種会員の割引特典は併用できません。予めご了承ください。

2023年
12月1日(金)発売!

第254回芸劇シリーズ

東京芸術劇場

2024年 4月28日(日) 14:00 開演

指揮・ピアノ:横山 幸雄

ショパン:《ドン・ジョヴァンニ》の「お手をどうぞ」の主題による変奏曲

ショパン:アンダンテ・スピアナートと華麗なる大ポロネーズ

ショパン:ピアノ協奏曲第2番



©ZIGEN

1回券
料金 S ¥7,000 A ¥5,500 B ¥5,000 C ¥4,000
Gs (65歳以上) ¥4,000 Ys (25歳以下) ¥1,500

2024年
1月19日(金) 発売

第404回名曲コンサート

サントリーホール

2024年 5月26日(日) 14:00 開演

指揮:カーチュン・ウォン[首席指揮者]

ピアノ:小菅 優

ラフマニノフ:ピアノ協奏曲第2番

チャイコフスキー:交響曲第5番



©Ayane Sato



©Takehiro Goto

1回券
料金 S ¥8,000 A ¥6,500 B ¥6,000 C ¥5,000 P ¥4,000
Gs (65歳以上) ¥4,000 Ys (25歳以下) ¥1,500

2024年
2月14日(木) 発売

第255回芸劇シリーズ

東京芸術劇場

2024年 6月2日(日) 14:00 開演

指揮:カーチュン・ウォン[首席指揮者]

坂本龍一作品等を演奏予定



©Ayane Sato

1回券
料金 S ¥7,000 A ¥5,500 B ¥5,000 C ¥4,000
Gs (65歳以上) ¥4,000 Ys (25歳以下) ¥1,500

2024年
2月14日(木) 発売

お申込みは日本フィル・サービスセンターへ! TEL:03-5378-5911 (平日10時-17時)

人、音楽、自然——日本フィルのテーマです。



日本フィルハーモニー交響楽団

2024年1月演奏会

第252回芸劇シリーズ

東京芸術劇場

2024年 1月14日(日) 14:00 開演

New Year Concert 2024

指揮:川瀬 賢太郎 ピアノ:清水 和音

チャイコフスキー:歌劇《エフゲニー・オネーギン》より「ポロネーズ」

チャイコフスキー:ピアノ協奏曲第1番

J.シュトラウスII世:ポルカ《ハンガリー万歳》

ブラームス:ハンガリー舞曲第5番

J.シュトラウスII世:ワルツ《南国のバラ》

レスピーギ:リュートのための古風な舞曲とアリアより「シチリアーナ」

J.シュトラウスII世:喜歌劇《こうもり》より序曲



©Yoshinori Kurosawa

©Mana Miki

1回券料金 S ¥7,000 A ¥5,500 B ¥5,000 C ¥4,000 Gs (65歳以上) ¥4,000 Ys (25歳以下) ¥1,500

第394回横浜定期演奏会

横浜みなとみらいホール

2024年 1月20日(土) 17:00 開演

第403回名曲コンサート

サントリーホール

2024年 1月21日(日) 14:00 開演

指揮:カーチュン・ウォン[首席指揮者] ピアノ:上原 彩子

伊福部昭:舞踊曲《サロメ》より「7つのヴェールの踊り」

ラフマニノフ:パガニーニの主題による狂詩曲

ベルリオーズ:幻想交響曲



©Angie Kremer

©武藤 暁

1回券料金 S ¥8,000 A ¥6,500 B ¥6,000 C ¥5,000 P ¥4,000 (1/20完売)
Gs (65歳以上) ¥5,000 (1/21のみ) Ys (25歳以下) ¥1,500

第757回東京定期演奏会

サントリーホール

2024年 1月26日(金) 19:00 開演

27日(土) 14:00 開演

指揮:カーチュン・ウォン[首席指揮者]

ピアノ:児玉麻里* ピアノ:児玉桃*

チナリー・ウン:グランド・スパイラル

コリン・マクフィー:タブー・タブー・タブー

ブーランク:2台のピアノのための協奏曲*

ドビュッシー:交響詩《海》



©Angie Kremer

©Sergio Veranes

©Marco Borggreve

1回券料金 S ¥8,000 A ¥6,500 B ¥6,000 C 完売 P ¥4,000 Ys (25歳以下) ¥1,500

Member's TVU CHANNEL CLASSICAL MUSIC

クラシカルミュージック

<https://members.tvuch.com>



Member's TVU CHANNELは、クラシック音楽のコンサートの臨場感をいつでもどこでもお楽しみいただけるインターネット・サイトです。コンサートホールからのライブ配信、さらにコンサートが終わったあともアーカイブ映像としていつでも視聴可能です。日本フィルの配信は1,000円で3か月間何度でもご視聴いただけます(販売期間は6ヶ月です)。

まずはID登録! メールアドレスとパスワードのみで簡単!

5月12日 東京定期演奏会 指揮:カーチン・ウォン チェロ:佐藤 晴真

ミヤスコフスキー:交響曲第21番《交響幻想曲》
芥川也寸志:チェロとオーケストラのための《コンチェルト・オスティナート》
ヤナーチェク:シンフォニエッタ

5月19日 さいたま定期演奏会 指揮:ピエタリ・インキネン ヴァイオリン:成田 達輝

シベリウス:交響詩《フィンランディア》、交響曲第2番
ベートーヴェン:ヴァイオリン協奏曲

5月21日 名曲コンサート

指揮:ピエタリ・インキネン ソプラノ:森谷 真理 アルト:池田 香織 テノール:宮里 直樹
バリトン:大西 宇宙 合唱:東京音楽大学
シベリウス:交響詩《タピオラ》、ベートーヴェン:交響曲第9番《合唱》

6月9日 東京定期演奏会 指揮:大植 英次 ピアノ:阪田 知樹

プロコフィエフ:ピアノ協奏曲第2番、チャイコフスキー:交響曲第6番《悲愴》

7月7日 東京定期演奏会

指揮:広上 淳一 カニオ:笛田 博昭 ネッタ:竹多 倫子 トニオ:上江 隼人 ベッペ:小堀 勇介
シルヴィオ:池内 響 合唱:東京音楽大学 児童合唱:杉並児童合唱団
レオンカヴァッロ:歌劇《道化師》

9月1日 東京定期演奏会 指揮:山田 和樹

モーツァルト:アイネ・クライネ・ナハトムジーク
J.S.バッハ(齋藤秀雄編曲):シャコンヌ
ウォルトン:戴冠式行進曲《宝玉と勺杖》、交響曲第2番

11月30日
まで販売

10月14日 東京定期演奏会

指揮:カーチン・ウォン メゾ・ソプラノ:山下 牧子 女声合唱:harmonia ensemble
児童合唱:東京少年少女合唱隊
マーラー:交響曲第3番

10月22日 名曲コンサート 指揮:カーチン・ウォン

ブラームス:交響曲第1番

11月3日 東京定期演奏会

指揮:小林 研一郎 ソプラノ:澤江 衣里 テノール:高橋 淳
バリトン:萩原 潤 合唱:東京音楽大学
コダーイ:ガランタ舞曲、オルフ:世俗カンタータ《カルミナ・ブラーナ》

アーカイブ
視聴は
1か月

12月2日
まで販売



日本フィルハーモニー交響楽団

2023

第九特別演奏会



指揮:広上 淳一 [フレンド・オブ・JPO(芸術顧問)]

12/16 土 17:00
[横浜みなとみらいホール]
【第393回横浜定期演奏会】

ソプラノ:竹下 みず穂 アルト:但馬 由香
テノール:工藤 和真 バリトン:池内 響
合唱:東京音楽大学(12/16)
日本フィルハーモニー協会合唱団(12/17)

12/17 日 14:00
[サントリーホール]

.....
ケルビーニ:歌劇《アナクレオン》序曲
ベートーヴェン:交響曲第9番《合唱》



指揮:小林 研一郎 [桂冠名誉指揮者]

12/21 木 19:00
[横浜みなとみらいホール]

パイプオルガン:石丸 由佳
ソプラノ:小川 葉奈(12/21~25)
市原 愛(12/26、27)

12/22 金 19:00
[サントリーホール]

アルト:山下 牧子
テノール:錦織 健(12/21~25)
笛田 博昭(12/26、27)

12/25 月 19:00
[東京芸術劇場]

バリトン:大沼 徹(12/21、25)
青戸 知(12/22)
青山 貴(12/26、27)

12/26 火 19:00
[東京芸術劇場]

合唱:東京音楽大学(12/21、22)
武蔵野合唱団(12/25)
日本フィルハーモニー協会合唱団(12/26、27)

12/27 水 19:00
[東京芸術劇場]

.....
J.S.バッハ:
高き天よりわれは来たれり BWV738
主よ、人の望みの喜びよ
トッカータとフーガBWV565
(以上3曲パイプオルガン独奏)
ベートーヴェン:交響曲第9番《合唱》

チケット料金
(全席指定・消費税込)

S ¥9,000 A ¥7,500 B ¥7,000 C ¥6,000
Ys (25歳以下) ¥3,500 Gs (65歳以上) ¥6,000(12/16除く)

好評発売中

お申込み 日本フィル・サービスセンター TEL:03-5378-5911(平日10時~17時)
日本フィルeチケット♪ <https://eticket.japanphil.or.jp>

NEXT CONCERTS
次回東京定期演奏会

第 **756** 回

サントリーホール

フルート
藤田 崇文氏

2023年12月8日(金)19:00開演 18:30~

9日(土)14:00開演 13:20~

故外山雄三が日本フィルに遺してくれた名作《まつら》と
カーチュンがこよなく愛する伊福部&ショスタコーヴィチ

指揮: **カーチュン・ウォン**
【首席指揮者】

マリンバ: **池上 英樹**

外山雄三: 交響詩《まつら》

伊福部昭: オーケストラとマリンバのための
《ラウダ・コンチェルタータ》

ショスタコーヴィチ: 交響曲第5番 二短調 op.47

©Angie Kremer

©Yuji_Hori

1回券料金 S ¥8,000 A ¥6,500 B ¥6,000 C 完売 P ¥4,000 Ys (25歳以下) ¥1,500

※障害者手帳をお持ちの方は割引がございますので、サービスセンターにお問い合わせください。

次回東京定期演奏会指揮者にインタビュー! カーチュン・ウォン 編

聞き手 八木 宏之

—第756回東京定期演奏会は、前半が外山雄三と伊福部昭、後半がショスタコーヴィチというカーチュンさんらしいプログラムです。

今回のプログラムはさまざまな要素が絡み合って出来上がりました。この演奏会はもともとアレクサンドル・ラザレフさんが指揮する予定だったものなので、ショスタコーヴィチの交響曲第5番は来日を果たすことができなかったラザレフさんと結びついています。外山雄三の《まつら》は、先日92歳でこの世を去った外山さんへのオマージュとして選びました。そしてこのふたつの作品に、いま深掘りしている伊福部昭の《ラウダ・コンチェルタータ》を組み合わせ、今回のプログラムが出来上がったのです。

—外山さんの《まつら》は日本フィルと縁の深い作品ですね。外山さんの作品では《管弦楽のためのラプソディ》がよく知られていますが、《まつら》は《ラプソディ》とは対照的に、静謐さが際立ちます。

《まつら》は佐賀県唐津市の人々がお金を募って外山さんに委嘱した作品で、1982年の日本フィル九州公演で初演されました。1985年に行われた日本フィル初のヨーロッパ・ツアーでも、初演した渡邊暁雄さん及び小林研一郎さんの指揮で演奏されています。「まつら(松浦)」とは唐津を含む地域一帯を指す古い呼び名で、この地方に住む人々の静かな営みがオーケストラによって描き出されています。私は以前から唐津の海を訪れてみたいと願ってきました。大型のフェリーやタンカーが行き交うシンガポールの海とは異なる、玄界灘の静かな海にとっても惹かれるのです。ですから、今回《まつら》を指揮する機会を得ることができて、とても嬉しく思います。

—カーチュンさんはいま、日本フィルと公演ともに伊福部作品に集中的に取り組まれています。1月の《シンフォニア・タプカーラ》も圧巻の熱演でした。今回取り上げる《ラウダ・コンチェルタータ》は、マリンバ奏者にとって欠かすことのできないレパートリーとなっている作品です。

これまで繰り返し愛聴してきた《ラウダ・コンチェルタータ》を、ついに演奏する機会が巡ってきました。この作品には、伊福部の代名詞というべき「オスティナート」だけでなく、北海道の遠い地平線を思い起こさせる、深い叙情性が感じられます。それはどこかシベリウスの音楽のようでもあるのです。伊福部とシベリウスの音楽言語は全く異なりますが、壮大な自然の空間を自らの土台としている点で、両者は似通っているのかもしれませんが。伊福部はマリンバを打楽器的に扱うだけでなく、ときに歌手のように歌わせませす。日本を代表する素晴らしいマリンバ奏者、池上英樹さんとの共演がいまから楽しみです。

—後半に演奏するショスタコーヴィチの交響曲第5番は、この作曲家のもっとも人気のある作品ですが、ショスタコーヴィチがこの交響曲を書いたとき、彼はソビエト社会で非常に難しい立場に置かれていました。

ショスタコーヴィチはオペラ《ムツェンスク郡のマクベス夫人》でスターリンの不興を買い、『ブラウダ』誌上で激しい攻撃にさらされました。この出来事は、ショスタコーヴィチの創作活動に多くの制約をもたらしました。そうした状況下で作曲された交響曲第5番は、アーティストに制限を設けたときにどんな作品が生まれるのか、という問いに対する偉大な答えと言えるでしょう。この交響曲はそれまでのショスタコーヴィチの作品にはなかった明快さを持っていますが、一方で凄まじい緊張に貫かれており、1音たりとも無駄な音はありません。

第1楽章の幕切れのチェレスタの響きは鳥肌が立つほど恐ろしく、第2楽章の皮肉に満ちたスケルツォは、誰かに銃を向けられて無理矢理踊らされているかのようです。第3楽章の果てしない孤独では、クラリネットの金切り声人間的なテクスチャを作り出します。第4楽章のクライマックスはまるで人間の頭に釘を打ちつけながら、白いものを黒と言わせているかのようです。

—12月の東京定期演奏会を楽しみにしている日本フィルのファンへメッセージをお願いします。

これまでマーラーやバルトーク、ヤナーチェクなど、さまざまな作曲家を取り上げてきましたが、今回のプログラムは、これぞ日本フィルと言うべきもの。オーケストラの伝統や持ち味が存分に堪能できるはず。大いに期待ください!

助成:



文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術等総合支援事業(創造団体支援))
独立行政法人日本芸術文化振興会

後援: シンガポール共和国大使館

文化庁
Agency for Cultural Affairs
Government of Japan

●もうすぐ発売

2023年11月28日(火)発売
2023/2024春季東京定期演奏会 会員券
2023/2024春季横浜定期演奏会 会員券

詳細はP26-27をご覧ください。

2023年12月6日(水)発売
コバケン・ワールドVol.36
2024年3月17日(日)14:00開演
サントリーホール
指揮:小林 研一郎[桂冠名誉指揮者]
フルート:真鍋 恵子[首席奏者]
ドビュッシー:小組曲
モーツァルト:フルート協奏曲第2番
ベルリオーズ:幻想交響曲
S¥6,800 A¥5,300 B¥4,200 P¥3,200
Ks¥1,500 Gs¥4,500

●テレビ番組レギュラー出演のお知らせ

日本フィルがBSに。指揮者が語るミニ番組! 『Welcomeクラシック』BS朝日 毎週水曜日22:54~23:00(第3週、第4週は再放送)。12月からは首席指揮者カーチュン・ウォンも登場。ぜひご覧ください!

■プレトーク「本日の聴きどころ」 金曜日 18:30~ 土曜日 13:20~

東京定期演奏会では、毎回これから始まるコンサートの聴きどころや楽曲解説、アーティストの素顔等を紹介いたします。今月は奥田佳道氏です。

2023年12月1日(金)発売
2023/2024春季セット券
詳細はP28をご覧ください。

2023年12月13日(水)発売
第253回芸劇シリーズ
2024年3月10日(日)17:00開演
東京芸術劇場
指揮:鈴木 織衛
出演: SUPER BRASS STARS
和泉宏隆(エリック・ミヤシロ編曲):宝島 他
SS¥7,700 S¥6,000 A¥4,500 B¥4,000
C¥3,000 Gs¥3,000 Ys¥1,500

●本日の公演は終演時のカーテンコールでの写真撮影が可能です。

携帯電話・スマートフォン付属のカメラで着席のまま撮影をお願いいたします。フラッシュ、動画撮影はお控えください。詳しくは会場の掲示をご覧ください。

定期会員券ご寄付のお願い

お客様のご都合により、定期演奏会にご来場いただけなくなった時は、是非日本フィルにチケットをご寄付ください。有効に活用させていただきます。

10月の東京定期演奏会の定期会員券をお譲りいただきました。心より御礼申し上げます。(50音順・敬称略)匿名4名

ご寄付の方法

ご寄付いただける会員券の公演日・座席数・座席番号を日本フィル・サービスセンターにお電話かFAX、メールにてご連絡の上、会員券をご郵送ください。主催会場でも受け付けます。

※公演1週間前のご寄付に関しては、会員券のご郵送は不要です。※会員券のご郵送料はお客様にてご負担いただきます様ご協力をお願いします。※ご寄付いただいた定期会員のお客様には、ご寄付いただきました公演月のプログラム冊子を後日ご郵送致します。また、翌月または翌々月のプログラムにご芳名を掲載させていただきますので、掲載をご希望されないお客様はご連絡をお願い致します。

日本フィル・サービスセンター 〒166-0011 東京都杉並区梅里 1-6-1
TEL: 03-5378-5911(平日10時~17時) FAX: 03-5378-6161(24時間) E-mail: order-ticket@japanphil.or.jp

Table with conductor and artistic advisor information: 創立指揮者 渡邊 暁雄, 桂冠名誉指揮者 小林 研一郎, 首席指揮者 カーチュン・ウォン, etc.

Table with instrument and performer lists: ソロ・コンサートマスター 扇谷 泰朋, ソロ・コンサートマスター 木野 雅之, etc.

Table with instrument and performer lists: ソロ・チェロ 門脇 大樹, ソロ・チェロ 菊地 知也, etc.

Table with instrument and performer lists: 楽団長 中根 幹太, チーフステージマネージャー 阿部 紋子, etc.

☆客演首席奏者 ◎首席奏者 ○副首席奏者 □試用期間
青柳 哲夫 / 青山 均 / 赤堀 泰江
新井 豊治 / 石井啓一郎 / 伊藤 恒男
伊波 睦 / 遠藤 弘 / 遠藤 剛史

Table with administrative staff: 理事長(代表理事) 平井 俊邦, 副理事長(代表理事) 五味 康昌, etc.

Table with administrative staff: 名誉顧問 熊谷 直彦, 名誉顧問 島田 晴雄, etc.

Table with administrative staff: 団友: 青柳 哲夫 / 青山 均 / 赤堀 泰江, etc.

チケットお申込・お問い合わせ

[日本フィル・サービスセンター]

TEL.03-5378-5911(平日10時~17時)

eチケット▶ <https://eticket.japanphil.or.jp>

公益財団法人 日本フィルハーモニー交響楽団

〒166-0011 東京都杉並区梅里1-6-1 TEL.03-5378-6311

<https://japanphil.or.jp>

公式 X(旧Twitter)
@Japanphil

LINE 公式アカウント



日本フィル公式YouTube YouTube

「5分でわかる!
大人のためのオーケストラ入門」

毎月10日・20日にお届け



「Welcome クラシック」
毎週水曜日 22:54~23:00 放送中!!